

# Mizuho Daily Market Report

2023/12/22

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.26	142.12	▲1.45	+0.23
EUR	1.0946	1.1011	+0.0069	+0.0018
AUD	0.6745	0.6802	+0.0072	+0.0103
SGD	1.3302	1.3263	▲0.0063	▲0.0011
CNY	7.1458	7.1378	▲0.0008	+0.0259
MYR	4.6534	4.6545	▲0.0035	▲0.0180
THB	34.90	34.86	▲0.05	▲0.17
IDR	15530	15525	+15	+28
PHP	55.60	55.59	▲0.16	▲0.21
INR	83.27	83.28	+0.09	▲0.05
VND	24336	24330	▲13	+76

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.888%	+4.1 bp	▲3.3 bp
日本(10年)	0.583%	+2.7 bp	▲9.1 bp
ユーロ圏(10年)	1.964%	▲0.7 bp	▲15.5 bp
オーストラリア(5年)	3.697%	▲3.7 bp	▲9.7 bp
シンガポール(5年)	2.682%	▲2.6 bp	▲0.1 bp
中国(5年)	2.484%	▲4.1 bp	▲4.0 bp
マレーシア(5年)	3.566%	+0.3 bp	+2.8 bp
タイ(5年)	2.477%	▲0.3 bp	+3.4 bp
インドネシア(5年)	6.465%	▲6.8 bp	▲6.1 bp
フィリピン(5年)	5.716%	▲15.5 bp	▲19.0 bp
インド(5年)	7.154%	+2.4 bp	▲1.1 bp
ベトナム(5年)	1.700%	+0.0 bp	+0.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,404.35	+0.9%	+0.4%
N225(日本)	33,140.47	▲1.6%	+1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,524.86	▲0.2%	▲0.3%
ASX(オーストラリア)	4,209.79	▲0.3%	+0.8%
FTSTI(シンガポール)	3,112.50	+0.1%	▲0.3%
SSEC(中国)	2,918.72	+0.6%	▲1.4%
KLSE(マレーシア)	70,865.10	+0.5%	+0.5%
SETI(タイ)	7,209.62	▲0.1%	+0.5%
JKSE(インドネシア)	1,455.58	▲0.6%	▲0.0%
PSE(フィリピン)	6,469.23	▲0.8%	+0.9%
SENSEX(インド)	1,404.84	+0.3%	+1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,102.43	+0.2%	▲0.7%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.08	▲0.1%	+0.7%
金	2,045.95	+0.7%	+0.5%
原油(WTI)	73.89	▲0.4%	+3.2%
銅	8,508.50	+0.2%	+0.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.50	—	144.00
EUR/USD	1.0940	—	1.1150
AUD/USD	0.6530	—	0.6820
USD/SGD	1.3220	—	1.3370
USD/CNY	7.0950	—	7.1500
USD/INR	83.00	—	83.60
USD/THB	34.60	—	36.20
USD/IDR	15450	—	15680
USD/PHP	55.20	—	56.30
USD/VND	24,100	—	24,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は143円台半ばで東京時間オープン。日本株の下落を背景にドル円は軟調推移。内閣府が発表した2024年度の本邦CPIの見通しが1.9%から2.5%に引き上げられ、早期マイナス金利解除の思惑が広がり142円台後半まで下落。その後は、米金利上昇とともに、143円台を回復し、143円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は総じて低調な取引。米連邦準備理事会(FRB)のハト派転換を受けたリスクラリーが失速している。

海外市場のドル円は米金利低下が下押し要因となり、再び反落し142円台後半でNYオープン。NY朝方には複数の米経済指標が発表され、米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数は予想より良好な結果となり、発表直後は143円台前半まで上昇するも、同時に発表の米第3四半期GDP、個人消費とコアPCE価格指数が予想を下回った事を受け、直ぐに売りが優勢となり、142円付近まで下落し、その後も142円台前半を中心とした推移が続く。午後は手がかり材料が見当たらず、142円台前半でクローズ。

## 【金利】

本日の金利市場は、僅かに金利カーブがスティープ化。クリスマス休暇を週末に控え薄商いとなるなか、朝方に発表された12月フィラデルフィア連銀景況感指数が予想比弱く出たことを材料に買いが強まる場面もあったが、その後まもなく売り戻され、日中の荒い値動きの割には、前日比は小幅上昇となった。

## 【予想】

本日のドル円は方向感に乏しい推移を予想。足元では軟調な米指標もあり、ドルの上値も重い状況が続く。今朝がた公表された日本のCPIは市場予想通りだったこともあり、日銀が金融政策の変更を見送った中では買いも進みにくい状況か。本日はクリスマス連休前で米国も短縮取引となることもあり、明確な方向感が出づらい展開となりそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 11月 全国CPI  
(日本) 日銀 議事要旨  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 11月 マレーシア CPI  
(欧州) 11月 英 小売売上高  
(欧州) 3Q 英 GDP(確)  
(欧州) 3Q 英 経常収支  
(米国) 11月 PCEコアデフレーター / 個人消費価格デフレーター  
(米国) 11月 個人所得 / 個人支出  
(米国) 11月 新築住宅販売件数  
(米国) 11月 耐久財受注(速) / 製造業受注-資本財(速)  
(米国) 12月 カンサシシティ連銀サービス業活動  
(米国) 12月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。